

歌って
動いて
元気な
からだ

活用施設様
ご紹介

健康王国

健康王国を
導入して良かった点は？



口腔体操やラジオ体操に加えて、「愛の周波数528Hz」などの癒しの音楽を流しています。楽曲を選ぶ際にも季節に合わせた音楽を流すようにしているため、利用者様も画面に集中をすることが多く、皆さん落ち着いてゆったりと過ごしていただけるようになりました。



その他では昭和30年代と40年代のプログラムをよく使っています。食事前のパターナリズムも好評です。これまでスタッフが行うレクリエーションにどうしてもばらつきが出ていましたが、現在はスタッフが間でプログラムを共有する事ができているので、安定したレクリエーションの運営が出来るようになりました。

五感を活用できる活動に力を入れて、皆様の生活を支えることに全力で取り組んでいる素敵な施設様でした。



ロベリア様
ありがとうございました！

健康王国 X'mas CONCERT

利用者様のご家族も参加して
大合唱の素敵なクリスマス会でした！



最新のコンテンツ情報や実演デモ動画などが見られる！
専用ウェブサイトで「健康王国」のより詳しい情報をご紹介。
ぜひ、Webをご覧ください！

音楽療養コンテンツ 健康王国

歌って動いて、元気なからだ

- 体を動かす
- 観る癒す
- 遊ぶ
- 歌う

健康王国 検索

<https://kenkou-oukoku.com/>



介護老人保健施設 ロベリア様

「日本一正しい認知症ケアができる施設」
を目指して！

JOYSOUND FESTA2
健康王国 歌って動いて、元気なからだ

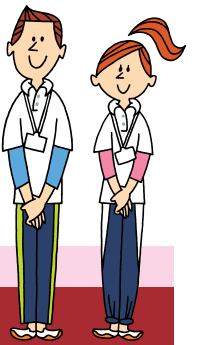


健康王国を使用したX'mas CONCERTの様子。



医療法人社団英世会

介護老人保健施設 ロベリア様に 行ってきました♪



介護老人保健施設

東京都日野市万願寺 1-13-4

医療法人社団英世会は「入り来る人には安らぎを、去り行く人には幸せを」を理念に6事業を運営している法人です。

インタビューにご協力をいただいた「介護老人保健施設ロベリア」様は入居118名、通所17名がご利用されています。(2018年12月時点)



副施設長
兼 看護長
宮本様

ロベリア様の特色を
教えてください。

ロベリアは認知症ケアを専門とする老健です。軽度から重度の方まで幅広くケアをしています。スタッフ一同「正しい認知症のケアができる老健」を目指しています。



健康王国の活用場面は？



2階から4階まで、各フロアに1台ずつ健康王国を置いてあります。午前と午後の体操と食事のBGMで愛の周波数528Hzなどを使用しています。心静かに食事をとってもらうなど、一日中様々なシーンで活用しています。季節ごとの行事やイベントの際にも使用しています。



力を入れて
いる活動を
教えてください。



ロベリアは「日本正しい認知症ケアができる老健」を目標としていますので、認知症の方への五感に働きかける行事やレクには特に力を入れています。行事やレクは認知症高齢者にとって「生き甲斐の支援」となる大切なケアなのです。私たちは、利用者様おひとり、おひとりの生き甲斐を支える施設でありたいと考えています。ロベリアでは年間40名前後の方をお看取りしており、月々の行事がその方の人生最後の行事になることもあります。ひとつひとつの行事に対し心をこめて企画運営しており、そのためにも健康王国はとても役に立っています。認知症のケアは、その人を理解することから始まります。そのために「ハート・ケア課」という部署を作り、3名の職員を配置しました。介護職員は業務に追われてしまい、なかなか日々のレク活動に手が回りません。それを補うのがこの「ハート・ケア課」です。認知症のケアの充実と認知症の方の心のケアにあたりたいです。

健康王国に
期待している
部分は？



認知症の方が多いため、入浴介助等でスタッフが関われない時間帯があるとうとうしても刺激がなく利用者様がボーっとする時間がありました。現在はそのような時間にも健康王国を使用する事で、懐か



スタッフ様の
業務に
変化はあり
ましたか？



レクリエーション委員会の中で一日のスケジュールに当てはめて行えるように教育をするようになりました。レクリエーションの教育ツールの中に健康王国が入っており、各フロアのスタッフが考えながら使用しています。どのような



老健大会での
事例発表
について
教えてください。



コンテンツを使用するかを委員会で話し合っていて決めますが、それによりスタッフ全員の理解度が高まり、より有効的な活用方法を考える事ができています。

平成29年10月から12月にかけて利用者様に対して20分ほどの健康王国プログラムを看護師が提供し、取り組み前後でのBPSD評価を実施しました。2か月間では明らかにBPSD軽減は見られませんが、介護老人保健施設の看護師は医療面だけでなく生活全般にわたり支援する幅広い役割が求められていると考えています。利用者様にとって施設でのレクリエーションとは生活の質を向上させるために重要な役割を持っているので、看護師としてのアセスメント能力を活かし利用者様の状態に適したレクリエーションを選択していき、笑顔を引き出して継続していきたくて考えています。今後は短時間のレクリエーションだけではなく、一日を通してプログラムや週間プログラムを充実させていきたいです。



※健康王国利用者様の感想です。